

藤沢台七丁目地域の試験運行に向けて

議題資料2を併せてご参照ください。

(1 ページ) 藤沢台七丁目地域とは？

現在、公共交通サービスを検討している藤沢台七丁目地域は、藤沢台七丁目及び新青葉丘町の区域で構成する「藤沢台七丁目地域公共交通促進対策協議会」が主体となっており、合わせて507世帯です。藤沢台七丁目地域の特徴は、藤沢台地域の中で唯一バス停からの距離が遠く、また、急こう配のある地形となっていることから、高齢者を中心に交通に不便を感じられている方が多くいます。

(2 ページ) 藤沢台七丁目地域のこれまでの活動

藤沢台七丁目地域のこれまでの活動でございます。平成29年度に本市から交通不便地域の各町会に、公共交通の勉強会の開催を呼びかけいたしましたところ、藤沢台七丁目が公共交通の導入を検討していきたいとの返答がありました。藤沢台七丁目の隣の町会の新青葉丘町も同様に検討していきたいとの意向もあり、2地区で一緒に取り組むこととなり、これまでに3回の勉強会を開催しました。その後、協議会を立ち上げ、現在、運行に向けた協議を行っております。そして、令和元年11月～12月には乗合タクシーの体験乗車を行いました。

(3 ページ) 藤沢台七丁目地域の啓発活動

藤沢台七丁目地域公共交通促進協議会では、藤沢台七丁目地域の方に乗合タクシーに関する取り組みを知ってもらい、地域全体の機運を高めるため、様々な啓発活動を行っております。これまでの主な啓発活動は、今まで3回発行している「ふじなな情報誌」の配布です。また、町内会の回覧等にて情報提供も行っており、地域の方に広く周知・啓発を行なわれています。

(4 ページ) 乗合タクシー体験乗車について

藤沢台七丁目地域では、高齢化に伴い、地域住民のお出かけしやすい環境を作り、また、地域の機運を高めていくために、需要予測を行い、地域にふさわしい公共交通を考える資料とすることを目的とするため、通常のタクシー車両を使用した乗合タクシー体験乗車を実施されました。

協力していただいた運行会社は大阪第一交通(株)で、定員4名(運転手含まず)のタクシー車両を使用しました。大阪第一交通(株)様ご協力ありがとうございました。

乗合タクシー体験乗車の実施内容は、あらかじめ乗車する日にちを設定し、行きは「さえざり」という介護福祉施設の駐車場から利用者が乗車し、途中下車せずに目的地である金剛

駅まで乗車するというものです。

運行ルートはページ左側赤色で示しているルートで、藤沢台七丁目地域内や新青葉丘町会などを経由し金剛駅まで向かいました。このルートは通常利用のタクシールートではなく、乗合タクシーによる運行で設置したバス停を通るルートとなっています。帰路はこの逆ルートで運行します。

藤沢台七丁目地域は、5日間、新青葉丘町会は1日間運行されました。

料金については、通常のタクシー料金を乗り合わせた人数で等分し、利用者の方々が負担しました。

(5 ページ) 試験運行までの実施フロー (案)

今後につきまして、令和2年度後半に乗合タクシーの試験運行を検討していますが、新型コロナウイルス感染拡大を予防する「新しい生活様式」に配慮した試験運行の実施、検討など、今後のスケジュールについては、社会情勢及び経済状況を踏まえ交通会議において協議してまいります。

スケジュールといたしましては、藤沢台七丁目地域公共交通促進対策協議会において、試験運行のルート、ダイヤ、運賃などの運行計画を承認していただき、本市交通会議による協議調整をいたします。その後、運行する交通事業者の選定、及び、交通事業者による運輸局への認可手続きを経て、試験運行が実施できればと考えております。

会議が開催できるようになりましたら、具体的な試験運行計画(案)を提示させていただき、委員の皆さまに協議していただく予定です。

以上